



日高支部 支部長
菊地 淳史

北海道行政書士会全道の会員の皆様明けましておめでとうございます。

令和七年を迎え皆様におかれましては、益々ご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。各支部の皆様には大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

また旧年中、各支部に於かれましては日々の活動も成果を上げている事お慶び申し上げます。

コロナ以降という言葉も一般化し定着してきましたがコロナ前と比べると各支部様の活動も色々と変化して来ている事と思います。

昨年度の支部研修会は「成年後見について」として開催しました。内容は成年後見人に成ることを目的とするのではなく住民の皆さんから日頃の相談として寄せられた時に成年後見制度について筋道を立ててお話し出来るようにと企画致しました。

更に、昨年四月に日行連の理事会にて施行される事となった「行政書士職務基本規則」については研修を本会講師にお願いしましたが条件が合わずに持越しとなりました。今年度は是非とも開催したいと思います。コロナ以前に戻っての支部研修会と同じように行いました。

昨年のご挨拶に、コロナ期間に進んだ支部の会員のメールアドレスを利用しMLを使つての連絡、情報伝達を昨年の目標としましたが支部行事の連絡、研修会・支部総会・支部たより・本会よりの事務連絡は全てMLを使用しました。

従前と同様に行った広報活動は2月22日「行政書士記念日」に向けては地元各町会報広告掲載を行い、強調月間も振興局、各町役場を訪問しました。

末筆と成りましたが、今後とも当支部に対しまして更なるご支援とご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

私事とはなりますが昨年より年賀によるご挨拶を廃止させて頂きましたこの文面をお借りして皆様の事務所の益々のご繁栄と、各位のご健勝を祈願致しまして結びの言葉とさせていただきます。



室蘭支部 支部長
甲田 啓一

令和7年の新春を迎えることができましたこととお慶び申し上げます。

日頃より室蘭支部へのご支援、ご協力をいただいておりますことこの場をお借りして御礼申し上げます。

さて、室蘭支部の近年の話題としては、昨年11月に「日行連と北海道地方協議会」が室蘭支部管内の洞爺湖町において開催されたことでございます。

洞爺湖町での開催とのお知らせを知った際は室蘭支部としては身の引き締まる思いでしたが無事協議会も終了し、大変光栄に感じているところでございます。

現在室蘭支部は47名2法人で組織されており、本年の主な活動としましては、新春支部研修会、新年会(1月)、行政書士記念日事業(2月)、支部定時総会(5月)、三支部合同研修会(開催日未定)、行政書士広報月間(10月)の活動のほか支部管内3市3町における無料相談会(年間66回開催)、支部研修会があげられます。

特に支部主催無料相談会では、相続登記の義務化が始まったことも影響し相続全般の相談件数が増加していることを実感しております。近年の相続に関する民法改正により従来の相談会での私たちの返答にも法令改正に伴い徐々に変化してきていることを鑑み、各自の調査研究を第一としつつ、支部研修会においても周知することを検討しております。

結びに、いまだコロナウイルスの感染が蔓延しているようです。寒さも雪もこれからが本格的となつてまいります。くれぐれもご自愛くださいませ。

今年一年の皆様のご健康を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお祈り致します。

